

農学委員会 風送大気物質問題分科会（第21期・第3回）議事要旨

日 時：平成21年6月8日（月）10：30～12：00

※同日13：00～17：00に東京大学理学部4号館2階1220号室で公開シンポジウム「黄砂・ダスト輸送と越境大気汚染」を開催

場 所：東京大学理学部1号館843号室（東京都文京区本郷7-3-1）

出席者：真木太一（委員長）、青木正敏（副委員長）、磯田博子（幹事）、鈴木義則（委員）、
早川誠而（委員）、大政謙次（委員）、宮崎毅（委員）、小川保彦（事務局）

欠席者：山形俊男（委員）

配布資料：「黄砂・ダスト輸送と越境大気汚染」講演要旨集（pp.43）

議 事：

（1）前回議事要旨の確認

第2回議事要旨の確認が行われ、原案どおり了承された。

（2）公開シンポジウム「黄砂・ダスト輸送と越境大気汚染」について

同日午後の公開シンポジウム「黄砂・ダスト輸送と越境大気汚染」の分担・担当等の確認を行った。なお、シンポジウムは13～17時開催であるが、講演題数が6課題であるので、時間の関係から総合討論は行わず、閉会挨拶の中で、とりまとめを行うこととした。

（3）提言書作成に向けた各委員の作業分担確認

公開シンポジウムの講演について、2～3課題程度、担当を決めて要約することとした。講演内容に関して、特に提言になりそうな項目、内容を各課題について、半ページ程度にまとめて文章化を行うこととした。また、その他、提言になりそうな項目についても報告することとした。期限は遅くても次回分科会までとする。

（4）提言案について

目次案、項目案について検討した。

黄砂については、2回の公開シンポジウムによって、かなり多くの情報が得られたが、大気汚染に関しての項目は少ないので、注意して情報を収集することとした。

（5）風送大気物質問題分科会の期間延長について

風送大気物質問題分科会の期間延長を論議した。その後のメール会議で1年延長することになった。

（6）次回分科会

7月28日（火）13：00～15：00に日本学術会議で開催予定